



SISVEL

プレスリリース

シズベルが、NGMN による LTE パテントプール管理者に関する RFI（情報提供依頼）に回答

2009 年 8 月 31 日 -- シズベルは本日、NGMN（次世代モバイルネットワーク連合）の理事会が発表した RFI に応じることを決定しました。この RFI は、LTE（Long Term Evolution）規格に必須の特許を保有する特許権者によるパテントプールの管理者選定を促進するため、2009 年 8 月 17 日に発表されたものです。シズベルは 2009 年 5 月、すでに LTE 規格に必須の特許もしくは特許出願に関するパテントコールを公表し、すべてのユーザーに公平、合理的かつ非差別的な条件でアクセス可能な共同ライセンスプログラムの設立を目指しています。

この度の RFI に関して、シズベル US 社長のリチャード・ニールは以下のように述べています。「私たちは、NGMN の発表した LTE パテントプール管理者に関する RFI を歓迎いたします。この RFI は LTE 関係者に、管理者となりうる企業のサービスや能力、ビジョンを比較する機会を与え、このことによりパテントプール管理者選定の透明性を増大させます。」

またリチャード・ニールは、「私たちシズベルは、過度な圧力や利益相反のない透明な選定プロセス及びプール管理者の能力に基づく任命こそが、速やかに LTE パテントプールへの信頼性を付与することになると長らく確信していました。この度の NGMN の RFI は、LTE 関係者にもっとも適切なパテントプール管理者の選定を可能にする非常に建設的なステップであると見ており、この点を考慮して私たちは NGMN の要求に応じさせていただきました。」とも述べました。

シズベルグループについて

シズベル社について

シズベル（SISVEL）は 1982 年の創業以来、知的財産権の管理と特許価値の最大化に取り組んでいるグローバル企業です。国際的に事業展開しているシズベルグループは、イタリアにシズベル本社（トリノ）とエディコ（ローマ）、米国に Audio MPEG（ワシントン首都圏）、中国にシズベル香港（香港）、日本にシズベルジャパン（東京）、ドイツにシズベルジャーマニー（シュトゥットガルト）を置き、技術、法律、ライセンスなどの専門知識を有する 70 名強の社員を世界に配置しています。

特許管理において長年の実績を有する当社がこれまでに手掛けた特許ポートフォリオには、MPEG Audio として知られている音声圧縮規格関連の他、OSD（オンスクリーン機能）、ATSS（オートマチック・チューニング&ソーティング・システム）やテレビ画像フォーマット自動スイッチング用の WSS（ワイドスクリーン・シグナリング）などがあります。また、最近では、広く採用されている地上デジタルテレビ放送規格である、DVB-T パテントプールの管理者としても選任されています。

本記者発表文の公式バージョンは英語版です。日本語翻訳版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。日本語翻訳版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版(<http://www.sisvel.com/>)と照らし合わせて頂くようお願い致します。